

2022年6月1日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-705-6018
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.145

小塚山公園 公園や住環境の整備を 管理棟研修室「使いやすくしてほしい」



今年も「市民アンケート」に取り組みます。昨年のアンケートで、「優先して実施してほしい政策を選んでください」という設問に「公園や住環境の整備」は20%の回答がありました。

新小塚山公園が昨年オープンし、たくさんの方が散歩をされています。今年も、管理棟（写真）がオープンしました。その施設に2つの研修室があります。畳の部屋について、「年寄りに使いやすいしてほしい」という要望が寄せられました。そこで、担当する公園緑地課に話を聞きました。旧小塚山研修所は、老朽化が激しいので、今後、使うことは難しいという

ことでした。

管理棟の畳の部屋にはこれまで使っていた、低い机が置かれていますが、椅子がありません。腰や膝の悪い方たちが多いので、簡単な椅子を用意してほしいと要望しました。また、これまで研修所を利用していただいた方々の意見も聞いてほしいと、要望しました。

菅野駅北口公園 にトイレを

外環道の上部に菅野駅北口公園が出来ました。近くに公園が少ないことから、学校帰りの子どもたちがたくさん遊んでいます。トイレはどうしているのか、気になります。当初は、トイレも設置する予定でしたが、見送りとになりました。昨年のアンケートでも声が寄せられました。皆さんからのトイレ設置の要望をお寄せください。

参議院選挙に全力を 来年の地方選候補者発表



参議院選挙（6月22日公示、7月10日投票予定）が間近に迫りました。5月29日、党と後援会の決起集会を開き、決意を固めました。千葉選挙区のさいとう和子候補が力を込めて、あいさつ。比例代表候補の田村智子さんがビデオメッセージを寄せてくれました。

音楽評論家の小村さんが、音楽を通して、ウクライナへの支援が広まっていることを、音と映像を交えて報告しました。ウクライナ国歌を全世界の演奏家が演奏する映像なども流されました。

決意新たに 頑張ります

来年は、4年に一度のいっせい地方選挙です。候補者を発表しました。県議選市川市選挙区は、浅野ふみ子さん。市議選は、金子貞作議員に代わり、泉せいじさん。高坂進議員に代わり、とくたけ純平さん。現職のやなぎ美智子議員、ひろた徳子議員、私、清水みな子が挑戦します。

のびのびと選挙を

救援会が学習会開催



5月19日、救援会支部が主催する「のびのびと自由な選挙を」学習会が開かれ、20人が参加し、活発な質疑応答がなされました。講師は救援会県本部の鷲尾会長です。

参議院選挙も間近に迫り、これまで全国でどんな弾圧事件が起きているのか、どういうときに弾圧が加えられるのか、話されました。いま、野党共闘が伸びるときに弾圧が起こされていることなど、知りました。

さらに、公職選挙法（公選法）によって、

「日本の選挙」が「べからず選挙」になっていて、妨害や干渉されたときの心得など、多岐にわたり報告されました。

皆さんからの質問では、「後援会ニュースを配布する際の注意」「マシオンへのビラ配布」「インターネット、SNSの活用」など、参加者の意見交換となり、有意義な学習会となりました。

新婦人支部大会で市政報告



新婦人支部大会が5月21日に開かれ、会員の一人である私、清水が市政報告を行いました。

「田中新市長が誕生しました。村越氏は惨敗でした。田中氏は選挙ポスターに、『私は悪いことはいしません』と書いて当選しましたので、これまでに、テスラやシャワー室で、恥ずかしい街になってしまった市川市を、正常な街にして、市民目線の市政に変えていくために、私たちが頑張ります」

「また、議会も正常ではありませんでした。市長自らが野次を飛ばし、懲罰委員会がいくつも出来ました。議会の正常化に

向けても、頑張りたいと思います。ぜひ、皆様のご意見を寄せてください。今年も市民アンケートを実施します」と、市民アンケートの協力も呼びかけました。今回から左のQRコードからも、回答頂けます。

市民アンケートにご協力ください



無料法律相談

◎6月14日(火)

担当 田村陽平弁護士

◎7月12日(火)

担当 広松大輝弁護士

午後2時から5時まで

相談時間はひとり30分。

予約は清水又は控室まで

《主な活動報告 5月》

☆5月1日 市川駅でメーデー集会



コロナ感染も3年目を迎え、千葉中央メーデーに集まらず、昨年に続き、市川駅前でのメーデー集会になりました

た。日曜日ということもあり、各職場の皆さんが集まりました。共産党も浅野県議候補をはじめ、市議団、市議候補が勢ぞろいし、連帯のあいさつを行いました。

☆5月15日 3年ぶり前進座公演

コロナ禍のなかで取り組みができなかった、共産党南関東ブロックでの、前進座貸切公演が行われました。

花道に千葉、神奈川、山梨3県の参議院候補者、県後援会役員が並んであいさつ。千葉からは、さいとう和子さんがあいさつしました。



☆5月24日 「伊藤千代子の生涯」映画会

諏訪高女の少女・伊藤千代子が、治安維持法下に国民の幸せを願い反戦平和の活動に青春をささげ、24歳の若さで死去。特高警察に捕まり、激しい拷問にも屈せず、信念を曲げずに貫いた闘志には、頭が下がりました。市川浦安では、4回上映され、どこも満席でした。感動の声が聞かれました。